

自己評価 ー園長・主任ー

評価の表示

- A 十分達成されている B 達成されている
 C 取り組んでいるが成果が十分でない
 D 取り組みが不十分である

評価分類		内 容	今年	去年	
I 教育内容	1 保育の計画	○建学の精神に基づき教育理念や教育目標を明文化する	B	A	
		○教育課程は教育理念に基づき、教育要領の精神を踏まえて編成する	A	A	
		○社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮し必要に応じて教育課程の見直しを行う	B	A	
		○幼児の生活が豊かになるように行事を精選し、幼児の発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行う	A	A	
	2 教職員体制の充実	○教職員が園の教育理念や教育方針を共通理解するための取り組みを行う	B	B	
		○指導計画が教育要領、教育課程、幼児の実態に即したものになっているかを把握し、指導助言できる体制をつくる	B	B	
		○教師が上級免許や他の資格を取得したり、教員免許の更新をしたりする機会を確保する	B	A	
	3 指導の在り方	○環境を通して行う幼稚園教育の特質を理解し、発達の道筋を見通して教育的価値のある環境を計画的に構成する	B	B	
		○幼児の主体性と教師の意図とのバランスを考慮しながら、幼児が主体的に活動できる環境を構成する	B	B	
		○幼児とのかかわりのなかで信頼関係を構築するよう努める。安全で心地よく過ごすことができる環境を整える	B	B	
		○幼児一人ひとりの発達の特性に応じた指導を行う	B	B	
		○教職員全員で一人ひとりの幼児を育てるという視点に立って、教職員間の共通理解と協力体制を築き、指導を行う	B	B	
		○遊びを通しての総合的な指導を行う	B	B	
		○障がいのある幼児に対して、家庭や関係機関と連携しながらその状態に応じた指導内容や指導方法の工夫をする	B	B	
		○子どもの発達と学びの連続性を確保するため、幼稚園と小学校との連携を図る	B	A	
	4 研修や研究	○教育内容の質の向上や改善のため、園内研修を企画し行う	B	B	
		○教師の資質向上のために、公的機関などが開催する研修会などに参加する機会を確保する	A	A	
		○個々の教師が自分の課題を把握し、その課題が達成できるような指導体制をとる	C	B	
	II 地域の幼児教育センターとしての役割	1 子育ての支援	○子育ての支援のために、未就園児の親子登園や子育て相談、情報の提供などを実施する	B	B
			○さまざまな教育に関する相談を受け入れる	C	C
○子育ての支援に当たって、児童相談所や病院などの専門機関に相談や連携ができる体制を整える			B	A	
2 預かり保育		○教育課程に基づく活動を考慮したうえで預かり保育の内容を検討し、計画的に行う	B	B	
		○預かり保育を担当する教師の体制を整える	B	A	
III 安全管理	1 外部侵入者・来訪者などに対する安全対策	○幼稚園施設整備指針に基づき、適切な防犯体制を整える	B	C	

	2	施設・設備・園児 に対する安全対 策	○地震などの自然災害に対する防災対策を整える	B	B
			○幼稚園設置基準を踏まえ、施設設備の安全管理に努める	B	B
			○消防法を踏まえ、消防計画を作成し実施する	A	A
			○防火管理者を定めて防火管理を行う	A	A
			○設備や遊具の点検を定期的に行う	B	B
	3	衛生管理	○幼稚園設置基準を踏まえ、衛生管理に努める	B	A
			○学校保健法を踏まえ、保健安全計画を作成し実施する	C	C
			○学校保健法を踏まえ、園児及び教職員の健康診断を実施する	A	A
			○学校保健法を踏まえ、伝染病予防や発生に対応する	A	B
			○学校保健法により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置く	A	A
IV 人事管理	1	園の教育目標達 成のための人事	○幼稚園設置基準を踏まえ、園の教育目標が達成できる人事を行う	B	A
			○幼稚園設置基準を踏まえ、個々の教職員が自己評価などに努める	A	A
	2	教職員の雇用条 件	○労働基準法に基づいた労働条件を整備し、明示する	B	A
			○私立学校教職員共済法を踏まえ、教職員の福利厚生に努める	A	A
3	就業規則に基づ く労務管理	○労働基準法に基づいて就業規則を作成し、行政官庁に届け出る	A	A	
4	教職員の健康管 理	○学校保健法に基づき、毎年、教職員の健康診断を実施する	A	A	
V 財務管理	1	予算作成及び予 算管理	○学校法人会計基準に基づき、予算書を作成する	A	A
			○月次で予算管理を行い、補正予算が必要な場合は理事会の承認を得る	A	A
	2	決算	○学校法人会計基準に基づき、会計処理を行うとともに財務計算に関する書類を作成する	A	A
			○決算は公認会計士の監査を受け、適正であることの証明をつけて監督官庁に届け出る	A	A
3	納付金算定	○園児納付金の算定に関しては、算定根拠をしっかりともち、外部に説明できるようにする	A	A	
4	物品購入	○教材などの在庫は種類・量共に、適切に管理する	B	B	
VI 評価と情報 の公開	1	評価	○重点目標とそれを達成するために必要な評価項目を定めて自己評価を行う	A	A
			○自己評価の結果や分析、それを踏まえた今後の改善方を自己評価の結果報告書にまとめる	A	A
			○学校関係者評価委員会を設置し、自己評価の結果について学校関係者評価を行う	A	A
	2	情報の公開	○幼稚園設置基準により、教育活動その他の学校運営の状況について、積極的に情報を提供する	B	A
			○公開する情報の中で、個人情報とされるものについては保護されるようにする	A	A
			○自己評価の結果を公表する	A	A
			○学校関係者評価の結果を公表する	A	A
		○幼稚園幼児指導要録の抄本・写しを小学校に送付し、情報の共有と相互理解を図る	B	A	